

第20回 第1分科会会議録(概要)		場 所	新宿区役所第一分庁舎 7階 研修室
日 時	平成18年4月6日(木) 午後6時30分～午後8時30分	記録者	【学生補助員】田多井さやか 天野雅代 原田由莉
		責任者	区事務局(菊地、萩原)
<p>会議出席者：24名 (学識委員：2名 区民委員：17名 区職員：5名 )</p>			
<p>配布資料</p> <p>第19回会議録</p> <p>第1回編集部会まとめ</p> <p>地区協議会と新宿区民会議との意見交換会発言概要</p> <p>第3分科会からのリーダーあて通知</p> <p>最終提言に向けてテーマとする目標(3.16分科会で決定)</p> <p>第1分科会中間発表会まとめから・・・</p> <p>子ども権利プロジェクト</p> <p>外国人への支援</p> <p>学校教育プロジェクト</p> <p>大・中・小項目の表</p> <p>教育行政の推進にあたって</p> <p>座談会 新宿区が子育てしやすい街になるために企業が貢献できること お知らせ</p> <p>進行内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本日の進め方について</li> <li>2. 編集部会からの報告</li> <li>3. 地区協議会と新宿区民会議との意見交換会報告</li> <li>4. 第3分科会との意見交換について報告</li> <li>5. 課題別ワーキンググループからの報告</li> <li>6. 中間発表会レポートについて再確認</li> <li>7. 最終提言WG・第1分科会起草委員の選出について</li> <li>8. その他(事務局)</li> </ol> <p>会議内容</p> <p>【発言者】 : 区民委員、 : 学識委員、 : 区職員 :(司会 リーダー)</p> <p>それでは定刻になりましたので、始めさせていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本日の進め方について</li> <li>2. 編集部からの報告</li> </ol> <p>まず、3月16日に前回の分科会がありまして、その後時間が空きましたが、その間に</p>			

編集部会、及び地区協議会の意見交換会がもたれました。お手元の資料（資料 第1回編集部会まとめ）をご覧ください。名称が編集部会と決まりまして、部会長には第3分科会の窪田委員と第6分科会の高野委員が選任されました。なお、「3構成イメージ」について、どんな形の提言にするかという話になったのですが、やはりまだまとまりませんでした。ですので、分科会に持ち帰り、経過したものを明日4月7日にある編集部会で多少議論することになっています。

また、「4スケジュール」は決定しました。先ほど言いましたように、構成イメージにつきましてはこの後議論をお願いしたいのですが、それに基づいて明日の編集部会で意見を挙げていきたいと思っております。4月いっぱい分科会の方の調整をしてもらって、5月の中旬までには分科会からの原稿にまとめていただき、編集部会の方へ出していただきたい、ということでした。その原稿に基づきまして、6月上旬から提言のまとめに入るということです。編集部会の内容については、これからも分科会の場において報告していきたいと思っております。すべての締め切りが、6月の10日になる予定です。区長さんの方へ提言するのが6月25日です。

提言の内容については、パネルディスカッションはどうかなど、様々出ていますが、またワーキンググループを作って、どんな形にしていくか検討していくということになりましたのでご報告しておきます。

### 3. 地区協議会と新宿区民会議との意見交換会報告

次に、意見交換会の資料（資料 地区協議会と新宿区民会議との意見交換会発言概要）がございます。色々とした意見を挙げてありますので、目を通しておいってください。全体的な意見としては、区民会議で皆さんが色々討議された内容と同じようなことが、協議会の方からもできました。時間がありませんので詳細は省略しますが、目を通していただいて、これからの議論の参考にしていただきたいと思います。地区協議会の方からも、区民会議での提言が、ただ言いっ放しにならないようにがんばって欲しいという、応援に近いような話を承りました。区民会議でまとめる議題は、中間発表会でもそうだったのですが、みなさん興味があり、期待していることも大きいのかなと感じたところでございます。我々のほうも頑張っていきたいと思っておりますので、ご協力の方、よろしくお願い致します。

### 4. 第3分科会との意見交換について報告（資料 第3分科会からのリーダーあて通知参照）

第3分科会の方から、各分科会に対して「こういふことで話し合いを持ちたい」という提案がございました。既に4月4日に、「1文化・歴史を都市の軸にする」、「2水とみどりの環」、「3景観は区民の共有の資源」というような三つの議題について取り上げると言うことで、第一分科会の方からも、環境関係の話なので森田さんに行っていました。これ以後、4月11日、4月20日、5月9日といくつか議題を決めて、話の対象になる

分科会への呼びかけがされましたが、第一分科会の方からは全てのところに関係がありそうなので、できたら何人かの委員を参加させて欲しいと言っておきましたので、出ていただいて第3分科会の方と話し合っただけであればと思います。ご希望がございましたら、帰りに事務局の方へご連絡をお願いしたいと思います。

以上、報告とお願いを申し上げました。この後、5、6に時間をかけたいと考えます。課題別ワーキンググループにつきましては、資料と共にお話を伺って、その後繰り返してお配りした資料ですが、中間発表会のレポートを中心に考えてきています。中項目につきましては前回の会議で決めていただきました。その後にくる小項目につきましては、中間発表会までの資料の中から抜粋し、事務的に書き出しています。それを中心にして、今後、中項目に対してどういう形で小項目を作っていくかということを中心に、皆様のご意見を伺いたいと思います。

#### 5. 課題別ワーキンググループからの報告

初めに 外国人への支援についてのプロジェクトチームのご報告をお願いします。

##### ・外国人への支援プロジェクトチーム（資料 外国人への支援）

：こんばんは。前置きなのですが、在住外国人や外国籍という呼称の問題についても、私自身はつきりせず、書くに当たって、言葉は統一できなくてすごく困りました。母語を日本語としないなどいろいろあり、どれにしているのか分からないので、これについてもご意見いただければと思います。

二週間くらい前に、私のほうで外国籍家庭についての問題点を「親と子」という観点で取り上げました。前回の会議のときにテーマごとでということだったので、最終提言に向けてテーマとする目標と3月16日分科会で決定というところに項目がいくつかありますので、その項目の中に入れ込むという形で、自分が問題だと思ったことをまとめてみました。時間があまりありませんので、どういうまとめ方をしたかということをお話したいと思います。テーマといいますのは、先日まとめました、最終提言に向けてのテーマと目標の中から選びました。この中で、将来あるべき姿、現状と問題点、今後の取り組みの方向性を示す、というような形を取りました。まず、現状と問題点をピックアップいたしまして、それに対して将来あるべき姿はどうだろうか、それがテーマとしてどこに入るか、という風な形で考えて分類してみました。そのような手法で書いた、という観点で見ただけであればいいと思います。分からない点があればご質問ください。また、ご意見・ご批判があればおっしゃっていただいて、報告書に生かしていただければと思います。

また、在留外国人・外国籍という形でまとめるのもありかと思いますが、例えば子どもの権利条例の中から考えられるテーマもあるだろうということで、単に外国籍ということだけで考えるのではなくて、先日も申し上げましたとおり、「言葉の障がい」という観点

から考えていただければいいかなと思っております。以上です。

:(司会 リーダー)

ありがとうございました。議論のほうは、次回以降、まとめる方へ、ということできたいと思います。

次は、学校関係の方からお願い致します。

・学校教育プロジェクトチーム(資料 学校教育プロジェクト参照)

: こんばんは。先週の火曜日に集まりまして、小学校や特に今まで触れられなかった中学校について論点の整理をいたしました。現在の基本計画において、学校教育が関連している部分についての資料を見ました。はっきり言いますと、基本計画の中での扱いは非常に少なく、問題であると感じました。ということで、今後入れるべき項目を で付け足しました。こうして見ましても、学校教育についてはずいぶんバリエーションがありますし、一つ一つ非常に奥深いものですから、これからどれだけ最終提言までに掘り下げられるのかという課題があるのですが、優先順位を決めて進めていきたいということです。

「質問事項」とある資料は、以前野原委員の方で小学校を廻られて、中学校にもトライしてみようということで、質問事項をリライトしました。これだけの項目を一つ一つ確認し、中学校を取り巻く教育環境の現状というものを、実際に行って確認してきてくべきではないかということで作成しました。春休みということもありまして、実際に今まではまだどこも回っていませんが、これから丁度学校も始まりますので、分担して大急ぎでやっていこうかということになっています。以上です。

: 補足ですが、図書館制度を一本化したいということを入れたと思っています。学校図書館と公共図書館の充実です。公共図書館に金がかかりすぎている。実際に使われている金額の数字を見ていただきたいと思っています。以上です。

:(司会 リーダー)

ありがとうございました。また学校へ行く予定があれば教えていただきたいと思えます。何かございましたら、次の会議で議題にしたいと思えますので、宜しくお願い致します。

・子どもの権利プロジェクトチーム(資料 子ども権利プロジェクト参照)

: 話し合いでは、資料にまとめたことの前に、現状の課題をワーワー話しました。話出すと、外国籍の問題、子どもたちを取り巻く問題、教育制度の問題と、まとまりがつかなくなり、一回目は課題の洗い出しという感じで終わりまして、二回目に洗い出しの中で出た、こうあったらいい、という点を話しました。課題については、細かなことを書き出すと書ききれませんので、実現の為に必要な具体策がなされていない点について振り返ってみました。あるべき姿はご覧いただいた通りなのですが、一応子どもの権利

という話だったのですが、子どもだけでなく、大人もお年よりも障がいのある方も外国籍の方も、全ての人としての権利を尊重できる社会、というのが最終的なあるべき姿だということで、それが子どもの権利というものをきっかけに、区民の中に当然のこととして広まっていくような働きができるといいね、という話が出ました。具体策はご覧の通りなのですが、特に第1分科会の今までの議論の中では出てきたのですが、発表のときには出なかった経済的な問題を取り上げたいと思います。特に、学ぶ権利、育つ権利（衣・食・住）が守られていく制度を考えていくことです。既に行われているものもあるのですが、形骸化しているものがあるので、現状の制度を見直していく必要があるということと、そういうものをチェックする機関や具現化するような子どもたちの活動の場が現在はない状態だということで、新しい制度を作っていきたいとまとめさせていただきます。以上です。

:(司会 リーダー)

ありがとうございました。権利条例に関しましては、新しく出てきた言葉だということでもまだまだ議論が足りないところではありますが、このような資料を参考にさせていただきます。また何かあれば議論を重ねていきたいと思います。

・企業への働きかけのワーキンググループ（資料 座談会 新宿区が子育てしやすい街になるために企業が貢献できること参照）

: 4月19日に19時から区役所の会議室をお借りしまして、新宿区の企業または働く方からご意見をいただく場を設けたいと思います。みなさんもお知り合いの、新宿区に本社のある企業や働くお父さんお母さんを中心に呼びかけをしていただけたらと思います。託児も付けましたので。以上です。

:(司会 リーダー)

ありがとうございました。

以上、落ちていた部分、及び内容が薄い部分を補強させていただいております。こういうものを十分に取り入れた形でいきたいと思っております。今後も原稿をまとめるまでに、正式な会議は二回しかございませんが、時間がありましたら詰めて話していただけたらと思います。

6：中間発表会レポートについて再確認（資料 最終提言に向けてテーマとする目標、第1分科会中間発表会まとめから・・・、大・中・小項目の表参照）

前回3月16日に決めた6つの中項目の内容について小項目の方を皆さんで考えていただきたいと思います。まとめたものを5月中旬に編集部会に提出しなければなりません。こういった形でまとめていくかの議論をお願いします。親への支援 につきましては、資料の中で小項目ということでいくつか今まで話し合われた内容、あるいは中間発表会までの資料から抜き出したもので、親になる準備への支援、妊娠・出産・育児を支える、地域

で支える「子育て・親育ち」という形で三つ掲げさせていただきました。子育てを核とした地域再生 につきましてはここに挙げた五つ。持続可能な社会に向けた子育て・教育については、これ以外にもあるとは思いますが、まず3つ取り上げました。以上順番で出ている通りです。ただ、これだけではないと思いますので、皆様の考えを出していただきたいと思います。内容がだぶることがあるかもしれませんが、編集部の方でまとめますし、こちらのほうでも調整を行いますので、一通り目を通していただいて何かありましたらご意見を出していただきたいと思います。

6つの中項目で良いということで、全体の会議で決まりましたので、これからは小項目を考えながら皆様の提言のほうを整理していきたいと考えております。というわけで、親への支援につきましては、始めのころから親への支援の議論をしてきた方々がいらっしゃいますので、その方々を中心にまとめをお願いしたいと思います。

：中項目の下に、具体的な提案が入ってくるということですね。

：(司会 リーダー)

はい、皆様でまとめていただくこととなります。もっと入れてほしい、ということがありましたら考えていただきたいと思います。教育関係は小中学生グループでまとめていただくということでもよろしいですか。親への支援 のほうは3人にお任せしてよろしいでしょうか。子育てを核とした地域再生 というのは、小原委員とそのグループにお任せしてよろしいでしょうか。では 持続可能な社会に向けた子育て・教育 は森田委員を中心にまとめていただきたいと思います。青少年の自立と社会参画支援 と 権利条約 については資料がいくつか出ておりますし私と他にどなたかお手伝い願えますか。

：最初のころに話し合いに参加されていた方々とも、もう一度話し合っただけで決めたのですが可能でしょうか。

：(司会 リーダー)

はい、可能です。今日はある程度のところまで出していただいて、最終的な決定は次回、ということで良いでしょうか。ではグループで話し合いを持っていただいた方が良いみたいですので、グループで少しお話をさせていただけますか。20時15分まででよろしくお願ひします。

・・・グループ討議・・・

(19時20分～20時15分)

：(司会 リーダー)

よろしいでしょうか。それでは、お忙しい中、汐見先生がお見えになっているので、一言これからの提言に向けてのお話を頂きたいと思います。

：(汐見)

いよいよ詰まってきたなという感じなのですが、このレポートの全体的なまとめ、

分科会としての最終的な提出期限は5月19日なのですよね。あと1ヶ月ちょっとなのですが、それまでにもう少し詰めるための会合をしなくてはならないということで、こちらから提案なのですけれども、今回は4月21日にあるのですが、その後連休が入ってしまいます。そこで会議を持つのはちょっと難しいということで、5月8日と15日の2回会合を持ちたいということです。21日にあるので、あと3回です。この3回で、5月の15日にはこの分科会のレポートが出来上がらないといけないのですね。そこで、基本的なレポートの提出ということになります。そうして逆算していくと、5月15日の会議で「これでいいでしょう」となるには5月8日にレポートが出て、それを1回叩かなくてはいけない。5月8日に分科会のレポートを提案、ということですね。そうなりますと、そのためには、6つの中項目それぞれから出てくる文章を調節して、8日に「こういう形でどうでしょうか」ということが出てこないといけないわけですから、各中項目の内容については4月21日に中項目の提案が出されなくてはいけないということです。全体の調節は連休中にやります。4月21日に中項目を議論しているだけでは中項目の内容に沿った文章が出るのが5月8日になると間に合いません。4月21日に中項目の文章が出来ていない場合も、引き続きグループの人にやっていただいて、連休中にまとめ役の人のところに届けていただくということになります。ですから、4月21日にまとまらなかった中項目グループが連休の間のどこかでまとめる作業をしていただいて、担当者を送っていただくという形でないといけません。

今日議論していただいた中身に沿って、ゼロから文章を作るわけではなくて、大体これまでの中間発表で基本的な文章は出来ているわけですね。今、それに付け加えているわけです。ですから、その基本的な文章に少し付け加えたような文章を、次の4月21日に、それぞれ6つの中項目に沿ってなんとか出していただきたい。その作業をやるためには、中項目を作る責任者をそれぞれ1人定めていただきたい。そうでないと、集団無責任という感じになってしまいますね。例えば、「親への支援」ということであれば、「親への支援」のレポート作成について、「私がまとめ役を引き受けます」という方を決めていただきたい。

そうすると、申し訳ありませんが、その人に集中する形で21日までに、メールでも何でも結構ですから、それぞれの中項目ごとに文章を寄せ合って、21日は可能な限り、中項目ごとのレポート案のようなものを提案していただければと思います。

それで21日はそれを叩くといいますが、情報交換し合って「これはこっちに回してもいいのではないか」とか「戻してもいいのではないか」ということをやるとか、その文章のフォーマットをもうちょっと議論し合うとか、になると思います。

21日に「だいたいこれでいい」という中項目が出てくれば、「もうちょっと検討したほうがいい」という中項目も出てくるのですね。そういうところは申し訳ありませんが5月8日までにグループでメール交換していただいて、できたら連休前、3日くらいに高山さんのところに届いていて、高山さんがそれを見て全体の調節を行って、8日に「これでどうでしょうか」という形で出していただくことになります。非常に厳しいスケジュールで

すけれども、そうしないと菊地さんがとても大変です。

第一分科会は、他の分科会よりもうまくまとまるのではないかと自負しておりますけど、21日までに詰めていくのが鍵だと思うので、よろしくお願いします。

(板書)

4 / 21 中項目各々の提案

5 / 8 レポート提案

5 / 15 最終確認

5 / 19 レポート締め切り

:先生、今の中項目の提案というか、レポートを21日に検討するのであれば、今こちらのグループでも中項目を検討したのですね。それで、中項目が決まっていなくて、レポートもずれたものになるのでは...というのがあって、ちょっと発表してもよろしいですか？杉山さんからご助言をいただいて、「親支援」についてこういうふうにしようというのがあるんですけど。

:「親支援」の所を、「母親父親の生き方設計(ライフデザイン支援)」として親と限らないで、人として幅広い支援をしていくという風にしたほうがいいのではというお話をいただき、そういう話は出ていたので、そのようにしようと思ったのです。私たちは「親支援」と「子供の権利」の両方ここのグループでしてしまっていて、その中で中項目にある「子供の権利条例」策定を小項目の中に入れて、中項目に「子供の参画」というのを入れまして、「子供の権利条例」策定と一緒に「子供の権利プロジェクト」の下に、「新しい制度と仕組み」の実現の辺りを「子供の参画」などの方に入れたいなということをお話ししました。

それで、中項目の並び替えをしていただけたら、ということで、子供の参画を1番最初に持ってきて、その後大きいものからという感じなのですが、「持続可能な社会に向けた子育て教育」2番で、3番が「ライフデザイン」(親支援)で、4番が「子育てを核とした地域再生」で、5番が「教育環境づくり」(小中学校の教育環境)で、6番が「青少年の自立と社会参画支援」にさせていただくと、子供の参画が最初に入ってきていいんじゃないかという提案をしたいのですが、いかがでしょうか。

(司会 リーダー)

はい、ありがとうございました。時間がなくなってきましたが提案があればご検討いただきたいと思います。

いかがでしょうか。今ありましたように、中項目を尊重したいと思います。順番に関してはまた検討させていただくということでご意見は尊重したいと思います。

すみませんが時間がなくなってきましたので、議論の方は終了させていただきます。

#### 7. 最終提言WG・第1分科会起草委員の選出について

第1分科会の起草委員と最終提言とワーキンググループの設置ということで、先程先生

のほうから文章のまとめをはっきりさせようということでございますので、すみませんが実名を1人挙げていただいて、その方を責任者としてしたいと思います。指名のほうをよろしくお願いします。

(以下決定事項)

第一部会 起草委員

- ・ 母親と父親のライフデザインサポート...工藤委員
- ・ 子どもの参画...沖委員
- ・ 子育ての社会化と子育てを核とした地域再生...小原委員
- ・ 持続可能な社会に向けた子育て・教育環境...森田委員
- ・ より質の高い教育が平等に受けられる教育環境づくり...野原委員
- ・ 青少年の自立と社会参画支援...山田委員

この方々を中心にまとめの作業に入りたいと思います。名前の挙がらなかった方々もご協力をお願いします。

情報交換等、事務局の方で把握していますので、連絡方法については事務局と相談して下さい。

次に、最終提言の「ワーキング」のお手伝い出来る方がいらっしゃいましたら、3人選出することになっていますので、今日挙げていただけたらと思います。

: イベントを担当するのですか?

:(司会 リーダー)

はい、6月25日にどんな形の提言をするのかということを考えていただければと思います。

: 各ワーキンググループは、他の分科会と、何回か会合をしているのですか?

:(司会 リーダー)

はい、中間発表会のときと同じような形になると思います。出来るだけ分担してやるという形になります。3人の中で連絡を取り合って、皆さんに情報を流せるような形でお願いしたいと思います。

:(菊地)

ワーキングの第1回の日程が決まっております。18日の1時半から4時です。

:(司会 リーダー)

先程お話ししましたが、パネルディスカッションみたいなものもいいね、という話が出ていました。区長さんも入れてとか、そういう形で企画をしていただくことになります。

では、小林委員と長谷川委員と小津委員、よろしく申し上げます。ありがとうございました。最後に事務局の方から連絡をして本日は終了したいと思います。先程の班のまとめを事務局にご報告下さい。追加は追加として受け付けますのでよろしくお願い致します。

: 文書のまとめのイメージですけども、明日決まるとは思いますが、第3分科会のこういうのでよろしいでしょうか？

:(司会 リーダー)

はっきり言って、まだ分かりません。明日の会議で決まり次第何らかの方法で皆さんに報告します。

それでは事務局の方からお願いします。

:(菊地)

今回は4月21日1時半から3時半で、戸塚特別出張所の地下の集会室になりますのでよろしくお願い致します。

それと、先程汐見先生のほうからお話がありましたが、もし21日に何らかのレポートが出せるようであれば、なるべく出していただきたいと思います。その提出期限ですが、21日には皆さんに印刷して配るということになりますので、大変申し訳ないのですが20日の午前中までに届けていただくよう、よろしくお願いいたします。

また、18日の1時半からの4時のワーキンググループの打ち合わせですが、今日どなたが参加していただけるかご報告をお願い致します。

最後に、高山さんのほうから連絡がありました第3分科会から、3回の分科会に来ていただいて、ご意見をいただければというお話がきています。特に第1分科会では「暮らしを守る、命を育てる」という所では子育ての視点というものをに入れていただければ、と思います。他の所にも第1分科会の視点を入れていければと思っていて、実は前回あまりうまくいかなかったと第3分科会から言われておまして、次からは皆さんが意見を言えるように考えますとおっしゃっていたので、もし出来ればここに出ていただければと思います。帰りに、出られる方は黒板に名前を書いていってください。私の方から第3分科会に報告させていただきます。

事務局からは以上です。

(板書)

第3分科会から お知らせ

くらしを守り、いのちを育てる

4 / 11 (火) 18 : 30 から 第一分庁舎 研修室

出席予定 : 宇野委員、森田委員、小原委員

楽しもう新宿

4 / 20 (木) 18 : 30 から 第一分庁舎 研修室

われらの新宿

5 / 9 (火) 18 : 30 から 第一分庁舎 研修室

出席予定 : 高山委員

:(司会 リーダー)

長時間ありがとうございました。今言いましたように、4月20日までによろしくお願

いします。大変な作業に注文をつけるようすけども、まとめをされる方は今まで議論したことを、欠席の方もいらっしゃいますが、なるべく反映させる形でお願いします。

今日は大変ご苦労様でした。これにて終了します。

## 第21回

日時：平成18年4月21日（金）

午後1時30分から午後3時30分 予定（昼間）

場所：戸塚特別出張所 地下1階 集会室